

# 関宮学園

令和5年度  
-5月-  
発行 4/26

## 先輩から後輩へ 7・9年合同体育 合同音楽 3学年縦割清掃

7年生の後期課程への進級を機会に、先輩から後輩へ伝統を伝える「7・9年合同体育」「7・9年合同音楽」を行い、そして、3学年縦割清掃がスタートしました。

伝える立場となる9年生の生徒も自分たちの姿を再確認できる機会となりました。



## 1年生 学校生活順調なスタート

1年生の学校生活がスタートしました。みんなで歌を歌ったり、青空の下で、体育の授業を受けたり。給食も始まりました。こども園で仲間との生活をしっかり学んできた子どもたちです。小学校生活のスタートも順調です。



## 職員室で感じる素敵なあいさつ

昼休み、職員室にいますと、前期課程側のドアが、コンコンコンとノックされ、ドアが開いて、「失礼します。〇年生の〇〇です。〇年生の〇〇です。手紙を取りに来ました。」（低学年は複数でやってくる人が多いです。）と、ゆっくりとした少し高い声が響きます。「どうぞ。お疲れ様。」と思わず声をかけます。「失礼しました。」と子どもたちが出て行った後、職員室は温かい空気に包まれます。

放課後、帰宅時刻が近づくと、部活動を終えた生徒が職員室にやってきます。「失礼します。〇年の〇〇です。〇〇の鍵を返しに来ました。」との声が響き、鍵を所定の場所に返した後、ドアのところで、「失礼しました。さようなら。」との声。思わず、「さようなら。」とつられて大きな声で答えます。そのやりとりだけで、「いい一日だったな」との思いになります。

8年生が5月の終わりに、トライやる・ウィークで各事業所に行きます。てきぱきと仕事ができるなんてことは、生徒に期待されていませんから、挨拶と返事ができるだけで満点です。「ちゃんと挨拶ができるいい子ですね。」と言ってもらえると、とても嬉しいです。緊張すると、普段の姿が出てしまいますから、普段から、しっかり声を出した挨拶をしていることが必要です。

挨拶や返事ができること、できれば堂々とできることが、社会生活を送る上で、とても大切なことなのだと改めて思います。